

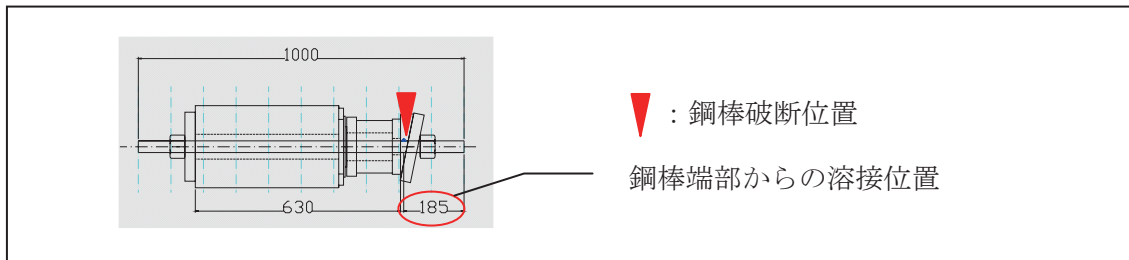
【付図 試験後の供試体状況写真】

供試体一覧

鋼材種別	ねじ有無	载荷方法	入熱(溶接)	径	ケース番号			付図頁番号		
					条件名称	供試体1	供試体2		供試体3	
W,H	D,R	T,B	0,1	25,26,32						
圧延鋼棒 (W)	総ねじ (D)	軸引張 (T)	無 (0)	φ 26	WD-T0-26	-1			60	
				φ 32	WD-T0-32	-1			61	
		曲げ引張 (B)	有 (1)	φ 26	WD-T1-26	-1	-2	-3	62, 63	
				φ 32	WD-T1-32	-1	-2	-3	64, 65	
			無	φ 26	WD-B0-26	-1	-2	-3	66, 67	
				φ 32	WD-B0-32	-1	-2	-3	68, 69	
	有	φ 26	WD-B1-26	-1	-2	-3	70, 71			
		φ 32	WD-B1-32	-1	-2	-3	72, 73			
	普通 (R)	軸引張	無	φ 32	WR-T0-32	-1	-2	-3	74, 75	
			有		WR-T1-32	-1	-2	-3	76, 77	
		曲げ引張	無		WR-B0-32	-1	-2	-3	78, 79	
			有		WR-B1-32	-1	-2	-3	80, 81	
	熱処理 (H)	総ねじ	軸引張	無	φ 25	HD-T0-25	-1			82
					φ 32	HD-T0-32	-1			83
有			φ 25	HD-T1-25	-1	-2	-3	84, 85		
				HD-T1-32	-1	-2	-3	86, 87		
			曲げ引張	無	φ 25	HD-B0-25	-1	-2	-3	88, 89
					φ 32	HD-B0-32	-1	-2	-3	90, 91
有		φ 25	HD-B1-25	-1	-2	-3	92, 93			
		φ 32	HD-B1-32	-1	-2	-3	94, 95			
普通		軸引張	無	φ 32	HR-T0-32	-1			96	
			有		HR-T1-32	-1	-2	-3	97, 98	
	曲げ引張	無	HR-B0-32		-1	-2	-3	99, 100		
		有	HR-B1-32		-1	-2		101		

略図凡例

・鋼棒破断位置



・しぼり範囲

絞りの範囲は、鋼材に伸びを伴う破断か脆性的な破断であるかの目安にするため計測している。

しぼり範囲は、試験後に供試体側面に定規を沿わせ、鋼材の直径が一般部の断面より小さくなった範囲を読み取ったものであり、必ずしも正確な値ではない。特に、総ねじ PC 鋼棒の場合、リブにより鋼材表面に凹凸があるため、リブの最外縁を目安に、目視による範囲の特定を行っている。

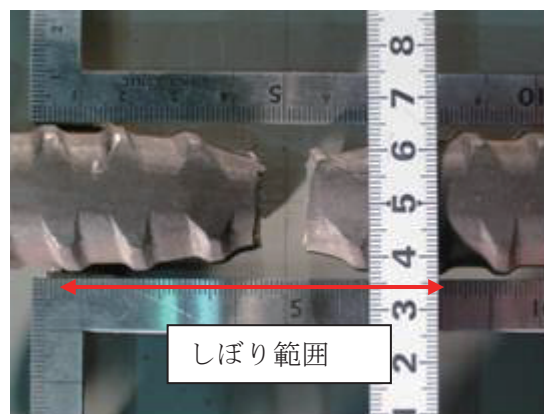


図 しぼり範囲の計測状況